

金属AM・3Dプリンティングの グローバルトレンドから最新金属 造形手法による活用事例

金属AM（Additive Manufacturing：付加製造）・3Dプリンティングは、当初の試作・開発ツールとしての利用に留まらず、現在では航空宇宙産業部品などの高付加価値な最終パーツの製造方法としても使われています。装置においても高価なレーザー方式から多様化が進み、その用途も多岐に渡っています。最近では取り扱い易い金属3Dプリンタの台頭により簡単に治工具やロボットハンドなどの製作ができるようになったことから、製造現場での活用が加速しています。

本セミナーでは、世界の金属AMのトレンドから現場における活用事例までを紹介します。併せて、当センターに令和4年度に導入された金属3Dプリンタの見学も予定しております。また、参加者のうち希望された方には、後日送付いただいたSTLデータを基に、ステンレス材でサンプルモデル（60cc程度まで）を製作・お渡しします。

2024年2月28日（水）13：30～16：00

場 所： 徳島県立工業技術センター 第二研修室
（徳島市雑賀町西開11-2）

- 対象 金属3DプリンタによるAM技術の業務利用に関心のある方
- 定員 10名
- 講師 マークフォージド・ジャパン株式会社
代表取締役社長 トーマス・パン氏（Thomas H. Pang, Ph.D.）
※日本語講演



- 内容
13：30～15：00
・ 金属3Dプリンタにおける最新の動向、活用事例について
15：00～16：00
・ センター導入機器の紹介・見学
・ 質疑応答



申し込みフォーム

「金属AM・3Dプリンティングのグローバルトレンドから最新金属造形手法による活用事例」 参加申込書

申し込みフォーム、または参加申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mailでご連絡下さい。
(電話でも可)



申し込みフォーム

【お申込・問合せ先】

申し込みフォーム

<https://www.itc.pref.tokushima.jp/seminar20240228/>

徳島県立工業技術センター 機械技術担当 森本(祐)・松原

電話 : 088-635-7905

E-mail : tpitcseminar@itc.pref.tokushima.jp

締め切り : 2024年2月16日(金)

※受講者様へのお知らせ事項はメールで案内いたします。

お申込み日 年 月 日

会社名・団体名

住所 (〒 -)

電話 (- -)

E-mail

所属・役職

①

氏名

所属・役職

②

氏名
